



北山村 議会だより

編集発行

和歌山県北山村議会

TEL 0735-49-2331

FAX 0735-49-2207



夏まつりでの柱松の様子（令和7年8月9日）

令和7年6月定例会が開催されました

令和7年度補正予算等を審議／可決 P 2

令和7年度和歌山県町村議会議員全員研修会等 P 3

議員が村政を問う！ 一般質問 P 4

北山村夏まつり開催 P 5

議会日誌 議員のひとりごと P 6

令和7年6月定例会 ～令和7年度補正予算

条例改正等を審議・可決、一般質問等を行いました。～

本定例会は、令和7年6月24日に開催されました。

本会では、まず諸般の報告として、泉村長から行政報告並びに提案理由の説明が行われ、その後、令和6年度及び令和7年度の一般会計補正予算と条例改正の専決処分の承認が4件、人権擁護委員の推薦が1件、令和6年度の繰越明許費の報告、条例の制定及び改正が2件、工事請負契約の締結、令和7年度の一般会計と特別会計の補正予算に係る議案が5件、教育長の選任の合計15件が提出され、審議の結果、それぞれ原案どおり可決承認されました。

なお、教育長につきましては、松本広明氏が再任されています。

その後、引き続き一般質問が行われ、阪上博行議員が「熊谷組事務所跡地利用と長期総合計画における観光振興について」の質問を行いました。

●議決された条例・予算等の議案は以下のとおりです。

- 承認第4号 専決処分の承認を求めることについて（北山村課及び室設置に関する条例の一部を改正する条例）
- 承認第5号 専決処分の承認を求めることについて（北山村税条例の一部を改正する条例）
- 承認第6号 専決処分の承認を求めることについて（令和6年度北山村一般会計補正予算（第10号））
- 承認第7号 専決処分の承認を求めることについて（令和7年度北山村一般会計補正予算（第1号））
- 諮問第1号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
- 報告第1号 令和6年度北山村一般会計予算繰越明許費の報告について
- 議案第30号 北山村企業版ふるさと納税基金条例の制定について
- 議案第31号 北山村介護保険条例の一部を改正する条例について
- 議案第32号 工事請負契約の締結について
- 議案第33号 令和7年度北山村一般会計補正予算（第2号）
- 議案第34号 令和7年度北山村国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
- 議案第35号 令和7年度北山村介護保険特別会計補正予算（第1号）
- 議案第36号 令和7年度北山村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- 議案第37号 令和7年度北山村簡易水道事業会計補正予算（第1号）
- 同意第2号 北山村教育長の選任について



令和7年度町村議会
議長・副議長研修

令和7年5月27日、東京国際フォーラムにおいて、令和7年度町村議会議長・副議長研修会が開催されました。

北山村からは、藪本議長、久保副議長が参加しました。

研修会では、松本内閣政策統括官付参事官による「広域災害対応を含めた自治体の災害対応力強化に不可欠な防災DX」、青山明治大学名誉教授による「平成からの災害に学ぶ復旧・復興まちづくりの課題」、新川同志社大学名誉教授による「災害と議会・議員の役割」の3つの講演を拝聴しました。



新宮建設部への
要望活動

令和7年4月10日、役場村長室において、各区からの陳情がありました。

6月9日には、総務建設常任委員会が村内の陳情箇所の視察を行いました。

その中には県に対する要望も含まれている為、その日の午後から東牟婁振興局新宮建設部長に要望活動を行いました。

北山村からは、副村長、全議員を含む9名、和歌山県からは河尻新宮建設部長をはじめ6名に参加いただきました。



令和7年度和歌山県町村議会
議員全議員研修会



多く出演されている政治評論家の有馬晴海氏が、参議院選挙後の政局やトランプ関税等について、笑いを交えながら分かりやすくお話しいただき、参加議員も真剣な眼差しで聞き入っていました。

今後の議員活動に活かす事の出来る有意義な研修でした。

令和7年8月6日、有田川町のきびドームにおいて、令和7年度和歌山県町村議会議員全議員研修会が開催されました。

研修会には、県内の町村から202名の議員が参加され、北山村からも5名の全議員が参加しました。

「時局展望」と題しての講演では、テレビ等のメディアにも



一般質問

「熊谷組事務所跡地利用と長期総合計画における観光振興」について

阪上 博行

【質問】私は、日頃から、夏季以外の閑散期にも観光客を誘致できる方法はないかと考えています。そこで、親子で楽しめる「ちびっこおくとろ広場」を熊谷組事務所跡地への設置を提案いたします。3on3バスケット、フリスビーゴルフ、ベロウエイ、おもしろ自転車等を備え、SDGsで設備投資も少なく、地域の魅力向上と観光資源の革新を考えていますが、村としてのお考えをお聞かせください。

また、長期総合計画でもいろいろ考えておられると思いますが、おくとろ公園の整備も含めた長期総合計画における観光振興についてもお聞かせください。

【答弁】熊谷組事務所跡地につきましては、令和7年4月末に撤去されてから現在のような状態になっております。

今後は、指定管理を行っている山永サービスさんに熊谷組事務所跡地、熊谷組に貸していたバンガロー、オートキャンプ場等の営業を行っていただく事になっていま

す。

(玉置企画振興課長)

【質問】ということは、役場ではなく山永サービスさんの管理ということですね。

【答弁】指定管理者である山永サービスさんになります。

(玉置企画振興課長)



【答弁】長期総合計画における観光振興についてお答えします。

昨今の自然を相手とした体験型観光、インバウンド需要等の高まり

を好機ととらえ、首都圏でのPR活動やSNS等で、筏下りやじゃばらをはじめとした、都会にはない豊かな自然、文化、歴史といった北山村の魅力を最大限に発信して、積極的な誘致活動を展開しているところ です。

今後のPR活動としましては、6月24日の関西空港で開催されるインバウンド向けイベントを皮切りに、7月2日は新大阪、9月10日から11日は大阪・関西万博、9月25日から28日は愛知国際展示場、10月4日から5日は大阪駅、10月24日は東京で商談会、11月15日から16日は愛知国際展示場、12月中旬頃は名古屋中日ビル、2月25日から3月3日は東京都庁と、9回の出展を計画しています。

そこでは、全国唯一の飛び地の村、筏下りの村、そしてじゃばらの郷である北山村全体について、観光協会、じゃばらいず北山、役場が協力してPRしていくこととされています。

また、SNSの活用につきましても、観光協会とじゃばらいず北山において積極的な情報発信を行っており、フォロワー数は急激に増えています。インスタグラムで昨年の6月と比較すると、観光協会が1,159人から5,291人じゃばらいず北山が2,597人から5,229人になっており、

都市部でのPRイベントへの出展に伴って増加しています。

それと、観光客の誘致、誘客に関連したおくとろ公園を含めた観光施設の再整備については、ニーズや費用対効果などを検証したうえで、令和7年度中の全体構想策定を予定し、現在、京都工芸繊維大学に原案作成をお願いしているところ です。学生たちの若い目線で、自然体験型観光やインバウンド需要へ対応できる施設を検討いただきとともに、おくとろ公園に新たな施設になるよう検討をお願いしているところ です。

(泉村長)



北山村夏まつりが開催されました

令和7年8月9日、おくとろ公園内において、夏まつりが開催されました。

当日は、小雨が降る中での開催となりましたが、多くの方が参加し、賑わいました。

午後7時頃からは、伝統の柱松行事が行われ、参加された方は、松明を19メートルの柱松に投げ入れていましたが、なかなか入らず苦労されていました。開始から約30分後、見事に柱



松に火が入ると、大きな歓声が上がります。暗闇の中で幻想的に燃える柱松に皆さん見とれていました。

その後、午後8時頃からは盆踊りが行われました。昨年11月に発足した「北山盆踊りクラブ」の皆さんを筆頭に「ヤレトコ」「サカヤ」を踊りました。最初は少人数でしたが、音頭取りの方の気合が伝わったのか、だんだんと沢山の人が輪に加わり、気が付くと大きな円になってい

たのが印象的で、踊る人も観ている人も笑顔で一体感溢れる賑やかな盆踊りとなりました。

最後に、午後8時30分頃から「お楽しみ抽選会」が行われました。今年も様々な豪華賞品が用意され、名前を呼ばれるのを今か今かとドキドキしながら楽しまれていました。サプライズ賞の抽選では、可愛らしい赤ちゃんに、大きなクマのぬいぐるみが当たったり、全く異なる抽選番号を持っていた双子の姉妹が、偶然、同じ商品に当選するなど、最近、大阪・関西万博では、



盆踊りで世界記録に挑戦し達成したニュースがありました。盆踊りを取り入れた理由の一つは、「世界中の人々がともに楽しみ、地域の文化に触れ一体感を体験してもらおう」ということでした。盆踊りは昔から「社交の場・交流の場」であったと聞いています。人と人との繋がりを深めるために盆踊りは歴史と共に紡がれてきました。

今後も、北山村の盆踊りを皆さんと共に楽しみながら続けていきたいと思えます。

広報委員 中岸さやか



議会 日誌

5月(皐月・さつき)

- 3日 観光筏下り開航式 (オトノリ筏乗場)
- 14日 和歌山県町村議会議長会 定期総会 (和歌山市)
- 20日 東牟婁郡議会議長会定期総会 (古座川町)
- 22日 国道169号線改良促進連絡協議会通常総会 (熊野市)
- 23日 近畿自動車道紀勢線(熊野市)新宮市間建設促進期成同盟会通常総会 (紀宝町)
- 26日 議長・副議長研修会 (東京都)

6月(水無月・みなづき)

- 9日 総務建設常任委員会 各区陳情箇所の視察及び新宮建設部への要望活動 (村内及び新宮市)
- 17日 議会運営委員会・全員協議会 (村民会館)
- 23日 国民健康保険運営協議会 (役場)
- 24日 6月定例会 (役場)

7月(文月・ふみづき)

- 1日 高速自動車道紀南延長促進協議会 (新宮市)
- 3日 国道168号(五条・新宮間)整備促進協議会定期総会 (新宮市)
- 16日 熊野川流域対策連合会理事会及び総会 (新宮市)
- 17日 総務建設常任委員会 (村民会館)
- 24日 国道169号線改良促進協議会 要望活動 (東京都)

8月の日程及び予定

- 6日 和歌山県町村議会議長会 全議員研修会 (有田川町)
- 19日 紀南環境衛生事務組合議会 (新宮市)
- 26日 新宮周辺広域市町村圏事務組合等定例議会 (新宮市)
- 28日 広報研修 (東京都)

議員のひょうげん

《「していいこと・しなくていいこと」》

高齢になるにつれて肉体的、思想的に思つようにいかないが増えるのは避けられませんし、出来なくなることが増えるのはあたりまえです。

「やらねば」という思い込みは自分を追い詰め自分を見失います。

私事、「古希」を迎えるにあたり、新聞記事等を参考に「していいこと・しなくていいこと」を独断と偏見で考えてみました。

◎無理しなくていい

- ・見栄を張らなくていい
- ・力の衰えを嘆かなくていい
- ・出来ないことは年のせいではない
- ・目標は高くななくていい

◎我慢しなくていい

- ・愚痴を言っていていい
- ・暑い寒いとほやいていい
- ・出来ないことは出来ないと言っていていい
- ・心とら腹なことはしなくていい

◎気を遣わなくていい

- ・時に憎まれ口をたたいいていい
- ・年相応でなくていい
- ・近所の人や子供に頼っていていい
- ・くれる物はもらっていていい

◎気の合った人だけ付き合えばいい

- ・付き合いはべったりでなくていい
- ・言いたいことを言って楽しめばいい
- ・無理に人に合わせなくていい
- ・孤独を楽しむのもいい

※以上の生き方が実際に出来る人は、幸福で長生き出来ると思います。果たして・・・、ですがこれは、実践を積極的に促すものではありません。

今年も耐え難い危険な猛暑が続いています。「無理をしない」「我慢しない」「頑張らない」がこの季節には大事です。

皆様、この夏も無事笑顔で過ごされる様くれぐれもご自愛ください。

北山村議会議員

山口 廣一郎